



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動 ～小中学生が元気に街頭募金～

市内の各店舗にご協力をいただき、144名の小中学生が赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動の街頭募金を行いました。笑顔で元気いっぱいの子どもたちのボランティアの気持ちと、市民の善意の想いの募金が地域に還元され有効に活用されます。ご協力いただきました各店舗及び小中学校の皆さまに厚くお礼申し上げます。



ペイペイでも募金ができるようになりました。



■赤い羽根共同募金街頭募金結果

実施期間：令和6年10月21日～11月21日の延べ11日間
協力校：実住小学校、笹引小学校、朝陽小学校、二州小学校、川上小学校、八街東小学校、八街北小学校、八街中学校、八街中央中学校、八街南中学校、八街北中学校
協力店舗等：トウズ八街店、イオン八街店、ベイシア八街店、カインズホーム八街店、ランドローム八街店、二州小学校・八街東小学校（授業参観）、市役所玄関前、ランドローム東吉田店、タイヨー八街店、カスミ八街店 ※産業まつりでも実施

街頭募金協力児童生徒延べ人数87名 募金額総計186,610円

■歳末たすけあい運動街頭募金結果

実施期間：令和6年12月4日～18日の延べ7日間
協力校：実住小学校、朝陽小学校、交進小学校、八街北小学校、八街中学校、八街南中学校、八街北中学校
協力店舗：トウズ八街店、ランドローム八街店、ランドローム東吉田店、カインズホーム八街店、ベイシア八街店、タイヨー八街店、カスミ八街店

街頭募金協力児童生徒延べ人数57名 募金額総計163,885円



株式会社ツルハホールディングス様、 クラシエホールディングス株式会社様 から車いすの寄贈がありました。

令和6年12月24日クリスマスイヴに、株式会社ツルハホールディングス様、クラシエホールディングス株式会社様から、社会貢献活動（全国のツルハドラッグの店頭で行った共同キャンペーンの売上の一部を車椅子の購入に充当）として車椅子5台のご寄贈をいただきました。

ご寄贈いただきました車椅子は、福祉用具としての貸し出しや福祉体験講座の教材などとして活用させていただきます。両社の温かいご厚意に大変感謝いたします。ありがとうございました。



千葉県献血功労者・献血推進啓発作品表彰式



八街市赤十字奉仕団がこれまでの献血推進啓発活動の功績により、千葉県献血功労者・献血推進啓発作品表彰式において千葉県知事賞を受賞。鈴木美佐子委員長が代表して出席しました。おめでとうございます。

また、日本赤十字社千葉県支部八街市地区では、市民の健康増進を目的として、市役所に血圧計を寄贈させていただきましたことをご報告いたします。

おいでよ！コープみらい八街の森 秋まつりに出店

10月26日（土）においておいでよ！コープみらい八街の森秋まつりに出店させていただきました。おまつりには、おいしい新鮮野菜や手作り品など子どもから大人まで楽しめるイベントで、社会福祉協議会は『モルック体験』『ピーちゃんナツちゃんグッズ等販売』を行いました。

■コープみらい八街の森の利用方法
利用時間 午前9時から午後5時
※土日・祝日のみ解放しています。
※天候により解放していない場合あり

■問い合わせ先
☎0120-925-036



「第20回フードパントリーやちまた」 ～お互いさま食料支援事業～



令和6年12月14日（土）、第20回フードパントリーやちまたが八街市児童館「ひまわりの家」で開催されました。子育て世代の97世帯、約300名にご寄付いただいた食料等を配布。今回も『八街ライオンズクラブ様』からクリスマスの苺のショートケーキが寄贈され、子どもたちの喜びに包まれた一足早いクリスマスプレゼントになりました。多くの皆さまのご協力ありがとうございました。

■ご協力者様のご紹介※順不同

八街ライオンズクラブ様、JA千葉みらいグリーンやちまた園芸部様、パールショップともえ八街店様、パールショップともえHIIZIKA I店様、ダイナム八街店様、生活協同組合コープみらい千葉県本部様、こひつじフードバンク様、フードバンクちば様、はちわれファーム様、(株)RooT様、市内農家の皆さま

■ボランティア

市内保育園、主任児童委員、一般ボランティア ※次回は、2月15日（土）を予定。



第38回フードドライブ開催

「フードドライブ」とは、ご家庭で余っている食品を寄贈いただき、福祉施設や団体、個人、困窮する子育て世代等へ無償で提供するフードバンクちばが主催するボランティア活動です。

期間 ～令和7年2月28日（金）まで

ご寄贈いただきたい食品・※米・インスタント食品・缶詰・レトルト食品・離乳食・調味料・乾麺・飲料など
※常温保存可能で、賞味期限があるもの※野菜は要相談

八街市社会福祉協議会の窓口でお預かりさせていただきます。

八街ライオンズクラブ主催 カーブミラー清掃

10月15日（日）総勢130名が参加し、市内のカーブミラーの点検と八街駅周辺の美化活動が行われました。

八街ライオンズクラブ主催カーブミラー清掃は、市民の安全安心のため、八街市建設業災害対策協会や、区長会有志、ボランティアの協力により毎年開催されています。



千葉県・千葉県社協主催 CSW育成研修 地域福祉の担い手養成講座開催

12月16日（月）八街市が会場となり、地域福祉の担い手養成講座が開催されました。毎年、千葉県、千葉県社会福祉協議会の主催で県内各地を会場として行われるCSW育成研修です。CSW（コミュニティソーシャルワーカー）とは、地域で困っている人を支援するため、地域の人材や制度、サービス、住民の援助などを組み合わせたり、新しい仕組みづくりのための調整やコーディネートを行ったりする役割を担います。

今回、講師は淑徳大学教授菅野道生氏が務め、より実践に近いグループワークが行われ、地域福祉活動を企画するところまでの演習を行いました。参加者のアンケート結果には、『新しい目線での講義であったと思います。』『「助かり合う私たち」「福祉の顔をしていない福祉」勉強になりました。』『「福祉」、「助け合い」といながらも一方的な関係になってしまうという思いがあったが考え、言葉として学べてよかった。具体的なイメージがわきました。』など、学びの深い研修になりました。



気になる子どもの未来を考える勉強会の開催 講師 淑徳大学 松浦 俊弥教授



気になる子どもの個別相談では、毎年、12月に勉強会や研修会を実施しています。今回は、「親亡き後」に向けて今すべきことを講話いただきました。特に居所や生活費＝お金、権利擁護のお話は、聞けば聞くほど不安になった参加者もいたのではないのでしょうか？松浦先生は、常に制度などの情報をアンテナを高くし、リアルタイムで情報をつかむようにと。そして、『「親亡き後」を考えるなら「親ある今」から行動が必要、「生活の質」を維持しながら人生を充実させることが大事です。』とおっしゃっていました。参加者のアンケートからは「現実的なお話でとても参考になりました。親亡き後に向けてのスマールステップを歩み出したいと思います。」と、気になる子どもの個別相談ではいつでも皆さまをフォローしていきます。